

時空の漂泊

(二〇一二年一月十八日 第四十四号)

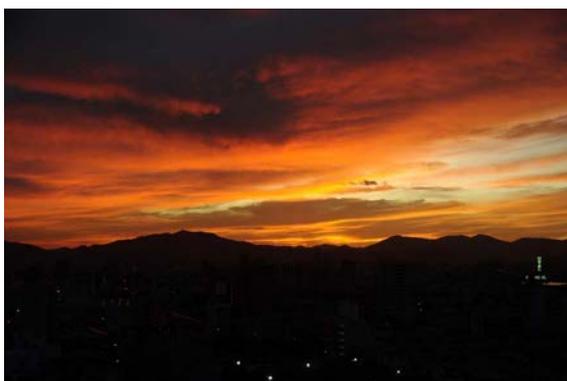
高橋 滋

広島便り 二〇一〇年九月

朝焼け 九月二日(木)

このところ朝

焼けが綺麗である。旧日本海軍の軍艦旗・自衛艦旗の模様のように光が筋状に出ている朝焼けが見られた。これだけハッキリしたのは珍し



く、テレビや新聞でも紹介された。このように光が筋状に出るのを光芒こうぼうと言いうらしい。

九月六日(月)も再び朝焼けで、綺麗だった。

ピンカ(日々草) 九月十四日(火)

こぼれ種で一株だけ育った。マダガスカル原産。熱帯各地で野生化していると



一九五四年(昭和二十九年)、自衛隊法施行令により旧帝国海軍の軍艦旗と同じものが自衛艦旗に指定された。
<http://ja.wikipedia.org/wiki/軍艦旗>
同じ日に撮影された光芒が見られる朝焼けの写真がネット上に発表されている。
<http://blog.goo.ne.jp/dankai->

sedai/e/02baa9781f23c6d15bc4e394ef44adb
http://fajime-rno-blog.jp/blog/2010/09/post_8176.html
光芒こうぼうそのものについてもネット上でもいろいろ説明されている。「光芒の芒はススキを意味します。ススキの穂のように広がっていると言うことでしよう。基本的には雲の陰の部分が暗く、光を通った部分が明るく筋状になっているもので、

通った光が微少な水滴によって散乱されて見えています。……日本軍の旭日旗や朝日新聞の旗はまさに四方に広がる光芒ですね。……」
<http://homepage3.nifty.com/ueyama/sky2/sky.html>
<http://ja.wikipedia.org/wiki/ニキニキナンサ>

いう。和名は日々草。今年の夏の暑さをしのいだことになる。夏に強いのは、これ以外にポーチュラカ（スベリヒユの仲間）、トレニアなど。

アセビ（馬酔木） 九月十九日（日）
馬酔木あせびの花は冬（ないし早春）のものであるが、蕾つぼみの準備は早い。すでにスタンバイ体制に入っている。

ハナタデ（花蓼）
白いミズヒキのような花。——ミズヒキの白花（ギンミズヒキ）かな、と思



熱帯から温帯に広く分布。滑萼（スベリヒユ）。その仲間に松葉牡丹（マツバボタン）がある。
<http://ja.wikipedia.org/wiki/ポーチュラカ>
暑さに強いなどのため夏草として花壇、鉢などに広くトリアの名前で栽培されているのはインドシナ原産のもの。日

本の「胡麻の葉草」（ゴマノハグサ）科「蔓瓜草」（ツルウリクサ）属に入る。
http://www.yasashi.info/to_00007.htm
http://nikko-oze.com/find/data/_html/turruukusa_1.html
名前は馬が葉を食すると苦しむといふことから付いたもの。多

くの草食哺乳類は食べるのを避け、食べ残されるといふ。
<http://ja.wikipedia.org/wiki/アセビ>
http://www.kagiken.co.jp/new/kojimachi/hana-asebi_large.html
http://home-page.mac.com/n_yoshiyuki/hana/hanatade.html

って調べると、葉の形、茎の様子がかなり異なる。図鑑をさぐっていった、ハナタデではないかと結論をつけた。
タデの仲間（代表的にはイヌタデ＝アカマンマ）はそれなりの風情があるが、放っておくと雑草化して大変なことになってしまう。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/タデ科>
<http://ja.wikipedia.org/wiki/タデ>
<http://ja.wikipedia.org/wiki/イヌタデ>



エダマメ(枝豆) 九月二十三日(木)
テレビ番組で夏に晩生のものが蒔けると知って試して見ていた。今まで結構手こずっていたが、何とか育った。



草津八幡の秋祭り 九月二十五日(土)
草津八幡宮は自宅付近の氏神さまだが、社殿は山の中腹にあり、お祭りは平地、目の前の丸公園で行われる。屋台が

集まり、即席の演台（舞台）が作られて、夜は神楽が行われる。土曜日の昼頃からセットアップして夕方に始まり、九時過ぎにはポリウムを落とし（住宅地の真ん中である）、日曜日の朝には舞台はもうなくなっている。

― 九月二十六日（日）
二〇〇四年、佐伯の園地を始めた最初の年に植えつけに成功し、しかし寒さに負け年を越さなかったので止めたが、今年の春、再度、植えてみた。大きな株に育ち、鮮やかな花色は見栄えがある。



シソ（紫蘇）科。中央アフリカ原産。
<http://garden-vision.net/flower/sagyo/salvia-leucantha.html>
http://www9.plala.or.jp/mosimosi/flower/s/salvia_leucantha.htm
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%BB>

